

令和5年8月18日

○福岡半導体リスクリングセンターに関すること
課名：商工政策課技術人材育成室
担当：駒澤、矢木
内線：3622
直通：092-643-3415

○キックオフ・フォーラムに関すること
課名：新産業振興課
担当：大橋、藤吉
内線：3776、3772
直通：092-643-3445

「福岡半導体リスクリングセンター」がいよいよオープン！ ～黒田センター長が登壇！キックオフ・フォーラムを開催します！～

- 7月19日（水）に知事定例記者会見で発表した「福岡半導体リスクリングセンター（※1）」が8月23日（水）にいよいよオープンします。
- オープンに伴い開催するキックオフ・フォーラムの詳細が決定しましたので、お知らせします。
- キックオフ・フォーラムでは、センターの概要紹介や黒田センター長による基調講演をはじめ、半導体のキーマンを招いたパネルディスカッションを開催します。
- また、本県の強みである半導体の三次元実装をターゲットとする研究開発支援拠点「三次元半導体研究センター」や県内を代表する半導体関連企業の展示も行います。

<日 時> 令和5年8月23日（水） 13：30～16：45
（交流会 17：00～18：30）

<場 所> ホテルニューオータニ博多 （福岡市中央区渡辺通1-1-2）

<内 容>

① オープニング（13：30～14：20）

○挨拶

- ・福岡県半導体・デジタル産業振興会議（※2）会長 つだ じゅんじ 津田 純嗣
〔株式会社安川電機 特別顧問〕
- ・福岡県知事 はっとり せいたろう 服部 誠太郎 他

○事業説明

- ・福岡県半導体・デジタル産業振興会議の取組
- ・福岡半導体リスクリングセンターの概要

② 基調講演（14：15～14：50）

「これからの半導体人材の育成

～福岡半導体リスクリングセンターが目指す姿～

東京大学大学院工学系研究科 教授 くろだ ただひろ 黒田 忠広 氏
（福岡半導体リスクリングセンター センター長）



黒田センター長

【福岡半導体リスクリングセンター関係者による記念撮影】

～休憩～（14：50～15：00）

③ パネルディスカッション（15：00～16：00）

「これからの半導体産業と福岡県のポテンシャル」

モデレータ：毎日新聞社論説委員 元村 有希子 氏

パネリスト：東京大学 大学院工学系研究科 教授 黒田 忠広 氏
（福岡半導体リスクリングセンター センター長）

経済産業省 商務情報政策局 情報産業課長 金指 壽 氏

Rapidus(株) 代表取締役社長 小池 淳義 氏

九州大学 大学院システム情報科学研究院教授 井上 弘士 氏
（福岡半導体リスクリングセンター 副センター長）

登壇者プロフィールは
別紙のとおり

④ 会員企業等による取組紹介（16：00～16：45）

・三次元半導体研究センターの概要

・ローム・アポロ(株) 筑後工場 取締役工場長 徳永 孔二 氏

・日本ファインテック(株) 代表取締役社長 平田 大輔 氏

～休憩～（16：45～17：00）

【交流会開始までの間、黒田センター長による囲み取材対応】

⑤ 登壇者・会員の交流会（17：00～18：30） ※会費制

<展 示> 交流会会場に三次元センター及び県内主要半導体関連企業（15社・機関）
の開発製品等を展示

<申込み> 福岡県半導体・デジタル産業振興会議ホームページ、またはQRコード
からお申込みください。

リンク先のフォームからイベント名「講演会・交流会」を選択し、
必要事項を記入の上、送信してください。

※申込締切：8月22日（火）12時まで



<定 員> 300名（参加費無料、事前登録制）（但し、交流会は有料）

※先着順のため、定員を超えた場合は、途中で募集を終了。

<問合せ> 福岡県半導体・デジタル産業振興会議（福岡県商工部新産業振興課内）

担当：藤吉、大橋 TEL：092-643-3445

<取材について> 取材を希望される場合は、8月22日（火）12時までに

上記問合せ先まで事前に御連絡ください。

<登壇者プロフィール>

○東京大学 大学院工学系研究科 教授

福岡半導体リスクリングセンター長 黒田 忠広（くろだ ただひろ）氏



1982年東京大学工学部電気工学科卒業。工学博士。同年（株）東芝入社。1988年～90年カリフォルニア大学バークレイ校客員研究員。2000年に慶應義塾大学に移り、2002年より教授。2007年カリフォルニア大学バークレイ校 MacKay Professor。2019年より東京大学教授。d. lab センター長。先端システム技術研究組合（RaaS）理事長。2022年より技術研究組合最先端半導体技術センター（LSTC）半導体回路設計技術責任者。

「半導体の民主化」を掲げ、産学連携によって次世代半導体の開発に取り組む。

○毎日新聞社論説委員 元村 有希子（もとむら ゆきこ）氏



九州大学教育学部卒業。1989年毎日新聞社入社。科学環境部長を経て、2019年から論説委員。

2006年に第1回科学ジャーナリスト大賞を受賞。科学コミュニケーション活動に力を入れ、富山大学、国際基督教大学などで教壇に立つ。

○経済産業省 商務情報政策局 情報産業課長 金指 壽（かなざし ひさし）氏



1998年東京大学工学部卒。同年通商産業省入省。2007年スタンフォード大学客員研究員、2008年仏 EDHEC ビジネススクール MBA。2016年から3年間ロサンゼルスに駐在し、日本企業のアメリカ市場展開を支援。2022年より現職。

○Rapidus (株) 代表取締役社長 小池 淳義（こいけ あつよし）氏



早稲田大学大学院理工学研究科修了。東北大学大学院工学部電子工学科にて工学博士号取得。1978年（株）日立製作所に入社し、技術者としてキャリアをスタート。2000年に台湾との合弁会社トレセンティテクノロジーズ（株）を設立。その後も経営者としてサンディスク（株）、（株）HGST ジャパン、ウエスタンデジタルジャパンなどの代表取締役社長を務める。2022年 Rapidus（株）を設立し、代表取締役社長として現在に至る。

○九州大学 大学院システム情報科学研究院 教授

福岡半導体リスクリングセンター 副センター長 井上 弘士（いのうえ こうじ）氏



1996年九州工業大学大学院情報工学研究科修士課程修了。同年横河電機（株）入社。1999年の1年間 Halo LSI Design & Device Technology, Inc. にて訪問研究員としてフラッシュ・メモリの開発に従事。2001年九州大学にて工学博士を取得。同年、福岡大学工学部電子情報工学科助手。2004年より九州大学大学院システム情報科学研究院助教授。2007年より同大学准教授。2014年より同大学教授。現在に至る。

<参 考>

1. 福岡半導体リスクリングセンター

○場所

福岡市早良区百道浜3-8-33（ふくおか IST 内）



○体制

センター長 くろだ ただひろ 黒田 忠広 氏

（東京大学 大学院工学系研究科 教授）

副センター長 いのうえ こうじ 井上 弘士 氏

（九州大学大学院システム情報科学研究院 教授）



○講座の内容

半導体を「作る側」と「使う側」に着目した講座を提供

【作る側】半導体の設計、製造、テストなどの生産工程で分類した講座

【使う側】自動車分野や組込分野など、半導体を使うために必要な基盤技術を中心とした講座

○受講方法

【eラーニング】

受付・受講開始 8月23日（水）から

【オンライン講座、対面講座】

受付開始 9月予定、受講開始 10月予定

※講座概要、受講方法等の詳細はふくおか IST のホームページでお知らせします。



2. 福岡県半導体・デジタル産業振興会議

○概要

産学官が緊密に連携して、半導体産業やデジタル産業の振興を図るため、新製品・新技術の開発やビジネス展開支援、技術人材の育成・確保などの取組を展開。

○設立

令和4年6月

○会長

株式会社安川電機 特別顧問 津田純嗣

○顧問

文部科学省科学技術・学術政策局長、九州経済産業局長
福岡県知事、北九州市長、福岡市長

○会員数

1, 117（産786 学171 官160） ※令和5年7月末現在